

女性社員訪問③ 私たちちはいま

eckfield
y + technology fusion

チェックフィールド(株) 渡邊かおりさん

プロフィール (わたなべ かおり)
2010年新卒入社し、営業部に配属。コミュニケーションスキルを磨きながらITコンシェルジュとしてスタートする。現在は「ITコンシェルジュ」のPR活動や社内業務の効率化、ウェブサイトの企画提案と進行管理などを担当。新しいことへのチャレンジを大切にしている。



ジュ力活かし 革などに貢献

——仕事から自社に思考が戻ってきたんですね。
渡邊 当社は創業以来サービスラインナップが変わらないのですが、サービスの見せ方を時代に合わせて変えていくと、受け入れられやすくなるのではないかと考えました。具体的な提案を上司にして、昨年から自社のPRに取り組み始めています。当社ウェブサイトの一部改変からスタートしているのですが、営業担当者とも相談しな

自社のPRにも取組む

——TOPの考え方と共感
——入社のきっかけは?
渡邊 新卒で入社してから10年になります。大学ではマスマディアを学んでいたのですが、インター ネット関連に興味がわいて、IT関連に的を絞りました。また大きな会社よりも小さな会社が魅力的だなと思い就職活動をしていました。会社説

明会で目代社長が話していた、目標達成が最優先ではなくお客様とのコミュニケーションを大切にし、信頼関係があつて初めてビジネスはできる、という考え方にとっても共感したのがきっかけです。
——ウェブ系で対人的な要素が必要なイメージが、個人的にはあまりないのですが。
渡邊 システム開発系が専門の会社と違つて、当社は技術的なこともやりながら、IT関連のサポート全般を行つてるので、今困つておられることを速やかに解決するためにも聞く力と伝える力が必要になります。会社からは、技術的なことは後からいくらでも覚えられるから、まずは人とコミュニケーションをとりながらやりとりすることが大切、と言われ続けています。だから社内外を問わず、とにかく人を尊重し重視する会社

——ITコンシェルジュと名刺にあります。これはどんなり仕事なのでしょう?
渡邊 たとえばIT管理者がいらっしゃり、兼任されている企業も多いと思うのですが、迷つたり困ったことがあつたら当社にご相談ください、ワンストップでご対応します、という内容です。創業以来、当社のベースとなるサービスなのですが、大小にかかわらずITに関するお困りごとを解決します、という意味を込めてコンシェルジュと名付けたそうです。専任の方がいてもいなくとも、日々のメンテナンスやシステム、PCの入れ替え計画はスムーズに進められないことが多いです。そういう企業のサポートをするのがITコンシェルジュの役割だと思っています。

——仕事から自社に思考が戻ってきたんですね。
渡邊 当社は創業以来サービスラインナップが変わらないのですが、サービスの見せ方を時代に合わせて変えていくと、受け入れられやすくなるのではないかと考えました。具体的な提案を上司にして、昨年から自社のPRに取り組み始めています。当社ウェブサイトの一部改変からスタートしているのですが、営業担当者とも相談しな

——I-Tコンシェルジュと名刺にあります。これはどんなり仕事なのでしょう?
渡邊 たとえばIT管理者がいないかつたり、兼任されている企業も多いと思うのですが、迷つたり困ったことがあつたら当社にご相談ください、ワンストップでご対応します、という内容です。創業以来、当社のベースとなるサービスなのですが、大小にかかわらずITに関するお困りごとを解決します、という意味を込めてコンシェルジュと名付けたそうです。専任の方がいてもいなくとも、日々のメンテナンスやシステム、PCの入れ替え計画はスムーズに進められないことが多いです。そういう企業のサポートをするのがITコンシェルジュの役割だと思っています。

チェックフィールド(株)

設立1999年7月。代表取締役 目代純平氏。事業内容:ITコンサルティング、IT運用管理代行、ITテクニカルサポート。社員数:20人。企業理念:お客様を含めた全ての人々がITという新しい道具を安心・安全に使いこなせるような手助けを提供し、社会に貢献できる会社にする。

制度構築の方針

企業規模拡大にはノウハウの蓄積が根本の財産と考え、一人一人がより長期間働くよう環境構築に努めたい。男女を問わず、出産や育児、介護などのライフイベント発生を想定し、テレワーク環境などの環境構築やそれに合わせた業務展開、組織編制を柔軟に策定する。

-人材育成施策-

メンター制度に類似した関係性で、一つ上の先輩が下の後輩に技術的なことや、社会人としてのマナーなど寄り添って教える文化がある。各種外部セミナーへの参加などを随時実施している。

-女性社員育成のポイント

男女の差別なく、能力と意欲を判断基準に業務に取り組めるよう運営している。しかし、出産などのどうしても女性でしかできないことが、離職のきっかけとなるないようにする対策検討の必要を強く感じている。

いました。先ほども申し上げたように、20年前の創業以来サービスのラインナップが変わっていません。それだけ知見を深めているという自信がありますが、それを踏まえたうえで、ブランディングができないかと模索中です。今わかつていることは、APIでできるポイントは2つあり、1つはプライバ

——それはおめでとうございます
から少しだけ表現を変えていきました。指標にお問い合わせ件数増加を置いてみましたが、上半期が終わった時点で目標件数を達成しまして、これが最近の一番嬉しいことですね。

渡邊 下半期はサイトのリニューアルをしようと取り組んでいるところです。最近は「情報システム部門のアウトソーシング」をうたう競合が増えてきて、差別化の必要性が出てきています。当社の特長は何だろう、と今改めて考えて

シーマークを取得していること。
2つ目は1つの企業に専任2名が
担当することかなと考えています。
――専任2名体制というのは珍し
いのでしょうか。

そうですね。2人いることで、担当者と連絡が取れないといったトラブルを減らせますし、専任であるからこそしっかりとお客様とお話しして環境改善ができたり、スムーズに進めていくことができます。こういう特長を、当社のサイトでわかりやすく説明していくのですね。

クラウドPBXを導入

――社内業務の効率化とは？

渡邊 最近ではクラウドPBXの導入が大きいでしょう。会社の電話番号でどこからでも受発信でき



チャレンジ精神を大切にする渡邊かおりさん

ITコンシェル 社内の働き方改

るシステムで、パソコンさえあれば使えるので、外出先や在宅勤務でも、どこでもオフィスになります。当社でも制作部門の社員が出产後自宅で仕事をしているのですが、会社がこうした環境を整えてくれてるので、出勤しているのと同じ仕事ができています。働き方が変わつて、会社にもメリットは大きいと思います。

果的にはメリットが大きいのでは
ないかと思います。当社はITに
投資してくれるので、いろいろな
状況が出てきたとしても対応でき
る、働きやすい環境が整えられて
いるなど思いますね。昔から社会
で女性が活躍するための何かをし
たいと考えていましたが、仕事を
通してやれるることはたくさんある
なと思い始めています。おもしろ
いことをしたいですね。

(構成／広報調査委員会 佐藤聖子)